

---

# TOO FAST TO LIVE TOO YOUNG TO DIE [千文字小説]

尖角?...

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

TOO FAST TO LIVE TOO YOUNG TO  
DIE 「千文字小説」

### 【Nコード】

N5188X

### 【作者名】

尖角? . . .

### 【あらすじ】

いじめによつて死んでしまった人。

そんな人に、悲しむ人が「この世のどこかにはいる」という話。

**（前書き）**

少し重たい話であり、読み取り辛い作品だと思います。  
では、どうぞ！！！！

君は苦しかっただろう。

何も口にすることが出来ず、苦しみなから死んでいったのだから。

「痛い。」

その一言が言えたのなら、君はどれだけ幸せだったのだろうか？

世界には、“いじめ”という概念が存在する。

「お前さ？なんでそんなにムカつくわけ？」

「マジでウザいんですけど！？」

そんな言葉を日々、味わされた君。

君はどんな屈辱にも一人で耐えた。

それは、一人しかない家族のため。

『母親には苦勞がかけさせない』と決断したが故の結果だった。

幼きときに、離婚をした両親。

自分は父親の顔すらない。

けれども、それでも良いと思った。

それは、自分には母親がいたから。

いいや、いるから。

ずっと、自分が支えられてきた。

だから、いつかは支えてあげ

そう思っていたんだ。

君が死ぬまでは…。

苦しかった、、

けれども、君は必死に歯を食いしばって耐え忍んだ。

けれども、ダメだった。

ダメだったんだ。

一生懸命に生きようとした君の命。

いつかは報われると、、、幸せになれると思っていたんだ。  
けれども、ダメだった。

どんどんエスカレートしていく、一般社会での当たり前。

それは、学校でも、会社でも、人が関わるところならば、どこかで毎日起きている。

そう、、、必ずと言っていいほどに。

いいや、よもや言い切れるのではないか？

こうやって、辛い経験をしてきた君だっている。

そりゃあ、君みたいに、いじめで死ぬ人なんて少ないと思う。

けれども、それは自殺OR他殺の可能性で、少なからずは死んでい  
ると思う。

そう、、、君のようにね。



でも、そりゃあ死ぬだろうよ。

だって、辛いもん。

精神にだって、限界はあるさ。

だって、辛いもん。  
肉体にだって、限界はあるさ。

それが今回、たまたま君だっただけ。

だから、他人を恨むことなんて、絶対にしないよ。

恨むなら、“不幸”を差し伸べた神様を恨むべきなのだから。

しかし、神様なんて死神となんら変わらない。

もしいるのなら、助けたっていいじゃない!!

けれども、神様はそんなこともしてくれなかった。

君から、父も、生活も、友達も、命さえも奪って行った。

そう、、まるでそれが一つの運命みたいに。

しかし、本当にそれでよかったのだろうか？

神様は、君をこの世から消したことを、本当に後悔していないのだろうか？

でも、そんなことはどうでもいいんだ。

ただ、忘れることはしないで。

君に涙を捧ぐ人もいるということ。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連に横書きという考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n5188x/>

---

TOO FAST TO LIVE TOO YOUNG TO DIE [千文字小説]

2011年11月17日17時07分発行